

「しまニッコ！(スマイルで声かけあい)県民運動」推進要項

「しまニッコ！(スマイルで声かけあい)県民運動」は、家庭・学校・地域・職場で、大人と子ども、大人同士、子ども同士のコミュニケーションを広げる運動です。

1 趣旨

近年、青少年のコミュニケーション能力の低下が指摘されています。大人もまた人ととの関わりが薄くなりつつあり、孤立化が懸念されています。

今大切なのは、お互いに声をかけ合い、関わり合い、支え合い、心を通わせ合って共に生きていくことではないでしょうか。そうすることで、家庭・学校・地域・職場が明るく、温かく、活気に満ちてきます。人と人との絆も強くなります。そして、暮らしやすいまちになり、青少年も健全に育っていきます。

青少年育成島根県民会議では、大人と子ども、大人同士、子ども同士が、笑顔で声をかけ合うことで、ふれあいの力を培い、絆を深め、手を取り合って生きるまちづくりのために、「しまニッコ！(スマイルで声かけあい)県民運動」を全県的に推進します。

2 提唱

青少年育成島根県民会議、島根県公民館連絡協議会、青少年育成市町村民会議

3 運動推進団体

青少年育成関係機関・団体、学校、市町村公民館等

4 運動の始期

平成27年4月25日から

5 運動の展開イメージ

～子どもから大人まで～

- ・笑顔でかいさつをしましょう。
- ・一緒に活動しましょう。
- ・活動しながら笑顔で声かけしましょう。
- ・お互いに話をしっかり聴きましょう。
- ・夢や希望を語り合いましょう。

6 関係機関・団体等での取組（例）

【機関・団体】

- ・各組織内での運動の周知・展開
- ・各組織の年間事業計画への取込み

【家庭】

- ・笑顔でかいさつ・声かけ
- ・一緒に過ごす時間の確保（自然とのふれあい、読書、食事、伝統行事等）
- ・お互いの話を聴き合う・良さを認め合う

【学校】

- ・笑顔でお互いにかいさつ
- ・元気のない友達・困っている友達・良いことした友達・下級生への声かけ

【地域・職場等】

- ・大人同士・子どもたちへ笑顔でかいさつ・声かけ
- ・地域行事への参加
- ・家庭を大切にする配慮（ノ一残業デー、しまね家庭の日等）